

令和元年度 第2回 豊見城市総合教育会議 議事録

1 開催日時 令和2年2月28日(木) 午後2時16分から

2 開催場所 豊見城市役所 4階 第1会議室

3 議 事

(1) 新型コロナウイルス流行に伴う小中学校の対応について

(2) その他

4 出席者

[構成員] 市長 山川 仁 教育委員 惣慶 貴子  
教育長 照屋 堅二 教育委員 大城 安司  
教育委員 荷川取 幸代

[関係者] 教育部長 学校施設課長 生涯学習振興課長 文化課長  
学校教育課参事 学校給食センター所長  
生涯学習振興課生涯学習振興班長 中央図書館図書館班長  
総務企画部長 総務課長 総務課行政班長 保育子ども園課長  
企画政策課主幹

[事務局] 学校教育課長 学校教育課総務班長

[その他] 傍聴人 2名

◎ 会議の要旨

<p>学校教育課長</p>	<p>皆さん、こんにちは。本日は緊急の第2回豊見城市総合教育会議に、ご出席ありがとうございます。</p> <p>本日は、お手元のほうに配られている次第、1枚紙でしていきたいと思っております。別添資料として、新型コロナウイルス感染症予防に係る市立小・中学校の臨時休業についてを議題としたいということで集まっていただきました。</p> <p>これは公開となっておりますので、ICレコーダーで記録をとっております。今日は琉球新報、沖縄タイムスの両紙、取材で後ろに座っております。</p> <p>この会議につきましては、山川市長のほうで招集をいたしまして会議を進行することになっておりますので、山川市長、進行をよろしく願います。</p>
<p>議長（市長）</p>	<p>皆さん、こんにちは。まず初めに、今回の会議に当たりまして、急な招集にもかかわらず、ご参加をいただきまして、本当にありがとうございます。ご承知のとおり、こういう社会情勢になっていきますので、私のマスクを着用しての会議参加ということは、ご了承いただければなと思っております。</p> <p>総合教育会議を始める前に、午前中にも各部局が集まりまして、今回の政府方針を踏まえた全ての小中高、特別支援学校を含めた休校に向けての要請に係る意見交換、情報交換をさせていただきました。その中で今回、教育委員会の一定の見解等含めた、後ほどご説明があるかと思えます。そして、先ほどの教育委員の会議の中でもるる意見交換を交わしたと思えますが、また改めて、この総合教育会議の中で市全体の方向性をしっかりと打ち出して、市民の皆様方に豊見城市の取り組みを示していただければなと思っておりますので、忌憚のないご意見をいただければと思っておりますので、よろしく願いいたします。以上でございます。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>先ほど委員会で協議された事項と、この休業についての説明を改めてさせていただきたいと思っておりますのでございます。</p> <p>今回、コロナウイルスの感染症予防に伴いまして、小中学校の臨時休業を実施したいと考えております。これは3月3日から9日の7日間ですね。これは学校保健衛生法に伴う臨時休業という形になっております。期間については7日間として、3月10日から再開を目指すというところです。期間につきましては状況も見なが</p>

	<p>ら、必要に応じ延長していくという方向で進めていきたいと考えております。その期間内に中学校の卒業式が入ってまいります。それについては予定どおり、開催の予定です。ただ、感染予防のために少人数で、できるだけ少ない人数で、かつ短い時間でということで、ほかの参加者については感染対策等を十分にした上で実施をいただくということでお願いをしているところであります。小学校については、当面の予定、19日、そのままの予定にして万全な体制で取り組んでいただくということになっております。まだ県からは通知が出ておりませんが、それを見ながら適宜、今後対応していきたいと考えております。</p> <p>休業期間中の児童生徒の監護等については、市全体での支援等、総合教育会議の中でも検討しながらお願いをしていく。また、教育委員でできるところについては、実施をしていくという方向で進めていきたいと考えているところでございます。以上であります。</p>
教育部長	あと、保育こども園課も何かありますか。
議長（市長）	保育こども園課の課長からもお願いします。
保育こども園課長	<p>教育委員会のほうに関係するのが幼稚園、そしてこども園の事項の部分ということではあるんですが、今回、今学校教育課長から説明があったとおり、小学校以上は休校の要請方針がなされていると。ただしそれ以下、就学前児童についてはどうなんだというところですが、現在のところ、先ほど資料を急遽配布させていただいたんですが、保育所、幼稚園、そして認可外も含めて、こども園も全て開所していく。今のところは閉所の要請はございません。ただし、皆さんもご存じのとおり、こちらに書いてあるのは課題です。1. きょうだい児、お兄ちゃん、お姉ちゃんに小学生がいるケースも当然あります。2. 保育所同様「幼稚園・こども園」も開園の対象となっていることから、3. 保護者が保育教諭のケースが多々あります。ちなみに、我が市だと、矢印の下の部分ですね。上田こども園で21分の7名が小学生がいる家庭。座安保育所の保育教諭が29分の4名と、約10%ぐらいになりますか。2割ぐらいは保護者がいる。その保護者が家庭で子どもたちを見るとなると、通常の保育継続が少々困難になるということで、その対処策としては、ぜひ家庭保育の依頼を市を挙げて保護者に依頼していくか。もう一つ、②一時預かり事業として、緊急的に預かっている事業を一旦、収束まで停止するか。最後、選択肢に入れはしたんですが、ちょっと非現実なのが短縮保育ですね。朝1時間とか、夕方1時間、短縮して保育をするかということもあったんです</p>

	<p>が、こちらは今選択肢には入れていない。こういう状況で就学前児童施設については、通常どおりの運営をしながら、可能な限り通常どおりの運営をしていくという方針でございます。以上でございます。</p>
議長（市長）	<p>ありがとうございます。 ほかに何か。どうぞ、教育部長。</p>
教育部長	<p>ちょっとよろしいですか。 先ほどの教育委員会の中でもちょっとお話をさせていただきました。中学校の部活とか、スポーツ少年団の活動も休校中は休部だというお話をさせていただきました。それから教育委員会の職員全体の出勤困難者が何名いるかというところ。嘱託・臨時も含めて20名ということで把握しているところなんです、その中で嘱託・臨時職員について給与等に不利益が生じないように、この辺、総務企画部長のほうから関係課を通して、ちょっとご教示いただければ助かるので、その辺ところをお願いしたいというのがございます。これはなぜそういう話をするかということ、学校の休校に合わせて、実は中央図書館、7名が来れないと。シフトで業務をやっているものですから、休校期間中は閉館にします。閉館にすることによってそういう人たちが出てくるものですから、その辺の対応方をお願いしたいと思っています。市長、以上でございます。</p>
議長（市長）	<p>ありがとうございます。 教育長からどうぞ。</p>
教育長	<p>私のほうからも一言、この経緯も含めて説明をしたいと思います。 基本的に3日から9日までということで、校長会の中で議論をいたしました。校長先生方も、やはり2日からでは準備ができない。子どもたちの対応をしっかりとやるためには、指導もしっかりやる。そして課題を与えたり、宿題を与えたりする中で、勉強に遅れが出ないような対応をしていく。それをやるためにはどうしても3日からだという内容がありましたので、私どももそのように考えていましたので、今度の対応をしっかりとやっていくということを考えています。 期間の1週間という間は、非常に長いものですから、その辺の対応も含めて、我々のほうも注意をしながら行きたいというふうに考えています。ただ、今後の対応について、とりあえず1週間として、その後の対応についてもいろいろ質問はありましたけれども、現時点で最小限に食い止められる、休んだ期間の子どもたちへの支障。教育委員会は子どもが対象者ですので、子どもたちへの支障を最小限にとどめ</p>

	<p>るためには、やはり1週間程度をめぐりしておくことが望ましいのではないかという結論がありましたので、ご理解を願いたいと思います。私のほうからは以上です。</p>
議長（市長）	<p>ありがとうございます。</p> <p>これまでの報告がありましたが、委員の皆様方から何かご意見がありましたら、よろしく願いいたします。どうぞ、荷川取委員。</p>
荷川取委員	<p>今、部活の件で部長のほうからも少しお話がありましたが、これのほうには部活の件について印字されたものはないですね。説明ではありました。それで、これもできたら意識するためにも、部活指導者、外部指導者もいらっしゃいますので、その中に対応策の一言は入れたほうがいいのかと思います。</p>
教育部長	<p>現在、ペーパーをつくっておきまして、これは保護者各位へのお知らせという文書なんですけど、この中ではしっかりその辺のところは明記をしております。</p>
荷川取委員	<p>お願いします。</p>
議長（市長）	<p>ありがとうございます。</p> <p>ほかにございませんか。どうぞ、大城委員。</p>
大城委員	<p>お願いします。市の方針として、3月3日から9日までの休校という措置は、私は大変いいなと思っています。昨日の総理の発表では、もう2日から春休みまでと。こんなに休むんだったら学校はどうなるのかなと非常に懸念していたんですけども、今日こうして9日までという期間、一応この期間と臨時的にとって柔軟に対応していくというのは大変いい案ではないかと思っています。やはり様子を見ながら柔軟に対応していくというのも非常に大事なことでないかと思っています。私も昨日から学校現場は大変だろうなということがずっと頭にあったんですけども、今日の会議で皆さんの意見を聞いて、少しは安心できたようなところもあります。</p> <p>話は違うんですが、総合教育会議ですので、ちょっと質問です。学校は学校の対応でいいんですが、仮に感染者が出た場合、病院としての対応は十分なのか。本市のですね。この辺をちょっと聞きたいんですけども。</p>
議長（市長）	<p>医療関係のものに関しては、感染者が出た場合は南部保健所のほうに連絡をとると。24時間態勢になっているという形になります。その中で、まずは37.5度以上の発熱が出た場合、それが続く場合においてはしっかりと家庭のほうで、まずは病院に行く前に南部保健所に相談</p>

	をすると。その期間は、ずっと家のほうで隔離ですね。そこで対応をしっかりと聞いた上で、消防なり、保健所のほうで県の対応をしっかりと聞きながら、スムーズにその管轄する医療機関に搬入されるという形になると思います。
大城委員	はい、わかりました。
議長（市長）	はい、荷川取委員。
荷川取委員	今、私たちは学校のことを中心に話し合いをしてきましたけれども、こういう状況で理解を求めるために、地域の放送か何かの活用で協力願いたいな、例えば休校します。中には児童生徒がいらっしゃらないところもありますよね。地域の家庭はそういうところがありますよね。そういうことで市の取り組みとして協力願ひ、理解してもらうということで、放送などを通して何かすることはできないのかな。できたらそういうことをしながらお願いしたいなど。そして、地域のコミュニティ広場、あるいは施設ですね。そういうところは休みだからいいのか。そのあたりも含めて何かいい方法があったら、またそれをやりながら、放送を通してできたらいいなというふうに要望をいたします。
議長（市長）	ありがとうございます。 このあたりは総務課のほうからどうぞ。
総務課長	コロナが発生した後に、現状等を防災無線等を通して昨日、一昨日放送を流している現状がありますので、防災無線の利用が可能かどうかということも含めて、また地域への協力願ひ等、可能であれば対応していきたいと考えております。
教育部長	20日の時点では市長メッセージを出したさ。
総務課長	ホームページ上の。
教育部長	メッセージもやるんだろう？ メッセージは今回はやらない？
総務課長	改めて、この会議を終了した後に、また今日、午前中5回目の対策会議がありました。6回目の対策会議を踏まえて、また改めて市の方針というのを示していきますので、その辺はまたホームページを通して市民の皆さんに公表していくということになっています。
教育部長	市長、よろしいですか。
議長（市長）	どうぞ。
教育部長	教育委員会は単独でIT管財課のほうと調整をしまして、緊急メッセージのところではホームページ、そこで学校の休み、それから中央図書館の休館、それについては情報を発信できるように手続をさせてお

	ります。
議長（市長）	<p>ありがとうございます。</p> <p>ほかにご覧いませんか。どうぞ、惣慶委員。</p>
惣慶委員	<p>地域への協力の周知ということでもう一つ、保護者各位へのお手紙をご準備いただいているところではあるんですが、もう一通ご検討いただけたらと思う点で、保護者の皆さんで低学年のお子さんをお持ちの方、あと、ひとり親世帯はどうしてもお仕事を休まざるを得なくなる状況になるかと思うんですが、保護者の勤務先のほうへ、休むことに対してのご理解とか、ご協力をいただけるような、勤務先へ渡せるような文書ですね。例えば市町村によって休みのスタートが違う。休校の期間が恐らく市町村によっても異なってくるかと思っておりますので、会社側が混乱しないように、あなたは1週間、あなたはいつから、バラバラだねという情報もいろいろ把握するのも企業さん側も大変だと思いますので、何か文書を出していただけると保護者も方も安心かと思っておりますので、ご検討をいただけたらと思います。以上です。</p>
学校教育課長	<p>この媒体、文書を考えておりますが、加えるということができる場合はそれで、ただ発送の準備を進めているところなんですね。別途つくるかどうかというところ。あと商工観光課とも連携して、市内事業者、また保護者という、重ねてやっていく必要があると思っております。これはもうちょっと検討させていただきますが、市長部局のほうも商工観光課を通して働きかけをしていただくということをお願いしていきたいと思っております。以上です。</p>
議長（市長）	<p>ありがとうございます。</p> <p>今回、惣慶委員のほうからもひとり親の話とかいろいろと出てきましたが、そういう中でもやはり1週間というのは、短いようで長い期間なんですよ。その中で子どもの居場所を必要とする児童生徒の受け皿をどうするのか。その中で給食として、それで本当に命をつないでいる子もいると思うんですね。そういう対応。学童の受け入れが急に増加しないかとか、そういうところの対応等も、しっかりと衛生面の徹底強化、プラス人間的なものでも受け入れもしっかりと確保しないといけなくなってくると思うので、このあたりも教育委員と、また市長部局との連携もしっかりとりながら、市としてできる限り、この1週間はそういう支障が起きないように、また二次、三次の別の事案が出ないように取り組めたらなというふうに考えておりますので、そういうさまざまところからも委員の方々のご意見をいただければと</p>

	思っております。
総務課長	市長、一点。
議長（市長）	どうぞ、総務課長。
総務課長	先ほど午前中に5回目の会議というふうに私申し上げたんですが、午前中4回目の会議に訂正させていただき、今後5回目の会議を予定しているということで訂正をお願いいたします。
議長（市長）	<p>わかりました。</p> <p>ほかに何かご意見、ご提案がありましたら。よろしいでしょうか。</p> <p>一定、各委員のほうからもご意見・ご要望もありましたので、しっかりと各部局で会議をしながら、3日からの休校に向けての対応を取り組んでいきたいと思っております。その都度、また何か市民からの要望も踏まえて、皆さん方のところに届けば、できるだけ情報共有はお互いしっかりと密にとりながら、今後の対策をスムーズに取り組みたいと考えておりますので、また周知も含めてご理解、ご協力をお願いしたいと思っております。</p> <p>よろしいでしょうか。何か現場のほうからの連絡事項等、何かありますか。特にないですか。大丈夫ですか。はい、どうぞ。荷川取委員。</p>
荷川取委員	<p>今、市長のお話を伺いまして、ちょっと思い出したのがありまして、何か怪しいな。37.5度以上の熱が続くようでしたら南部保健所に一応連絡しながら相談するんですが、もし情報として地域でこういうのがありました、発生しましたというのがあるときは、知った場合ですね。そのときには学校関係でしたら委員会に電話するのか。また、これが殺到しても困るし、知っているよということで。こういうものの基準というのか、順序というのか、それとも南部保健所のほうから来るのでいいですよというふうにするのか。情報を知ったときの判断の仕方、報告というのか、連絡というのか、そういうものをどのようにすればよろしいでしょうか。</p>
教育部長	<p>基本的なルートは、先ほど市長からあったように保健所に言って対策をして、指定病院がございますから、そこに行くという話になるんですが、県の見解は、本人が希望しなければ公表しないという話もあったりするわけなんですね。ですから、それが表に出てこなければわからない。当然、このラインは沖縄県から市町村におりてくるというラインになっているということになっておりますので、その流れで行くのかなど。</p>



荷川取委員	それは人数の確認としてはそうだと思うんですが、地域でそういうのがわかったときに、いいのかなってちょっと気になるんですよ。その情報として、分かった上でいいのかなと。
教育部長	もし個人的なものであれば、ご相談をいただければその点は受けられますけれども、先ほどから言っているように、公式なルートの中で公表されないとなったら、沖縄県は情報を出してくれないんですね。そういう実情もあるということをご理解をいただきたいと思います。
学校教育課長	加えて、個人情報のものだとか、風評被害のところもありますので、ここは慎重に行う必要があるかなというふうに理解しているところです。ありがとうございます。
荷川取委員	はい、そうなんですネ。
議長（市長）	よろしいですか。 すみません、一つ。今回、休校に向けて動きますが、その間の学校現場の教職員の皆さん方の健康管理のチェック等もありますか。
学校教育課長	先ほど会議でも少しお話ししたんですが、児童生徒は測ってもらうということで用紙を配りますが、先生方もあわせて体温を測ってもらって、校長先生のほうで管理をしていただくということでお願いを校長会のほうでしているところでございます。
議長（市長）	ありがとうございます。 それではよろしいでしょうか。
	（「はい」と呼ぶ者あり）
議長（市長）	なければこれで閉じたいと思いますけれども、よろしいですか。 それでは今回、ちょっと緊急で総合教育会議を開かせていただきましたが、さまざま視点から取り組んでまいりますので、ご理解と御協力をよろしくお願ひしたいと思います。 それでは、今回はこれにて総合教育会議を閉会したいと思います。ありがとうございました。